

平成17年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成17年4月22日		記入者	内線	650
部 名	生涯学習部	課 名	大沢公民館	課長名	中里泰史
事務事業名	市民健康まつり				
予算上の事務事業名	公民館活動費大沢公民館				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		15110		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります				
基本施策名	第1節 生涯学習の推進				事業開始年度
施 策 名	第1施策 生涯学習機会の充実				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	相模原市市民健康まつり事業委託要綱				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	啓発・広報・イベント ▼				
5 事業概要	<p>(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)</p> <p>市民一人ひとりがスポーツや体力づくりに親しみ、地域での交流をとおして健康づくりの輪を広げることにより、心身ともに健康な生活をめざす場とすることを目的とする。</p> <p>(2) 対象(誰、何)</p> <p>大沢公民館区内の住民</p> <p>(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成16年11月7日(日) 大山への健康バスハイキング 参加者60名 公民館からヤビツ峠までバス、2班に分かれヤビツ峠から大山山頂まで往復のハイキング 				
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移	[単位:千円]				
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	150	122	221	221	221
一般財源	150	95	95	95	95
受益者負担金	0	27	126	126	126
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	150	150	150	150	150
事業コスト合計(a)	300	272	371	371	371
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	市民健康まつり			対象名称(単位)	参加者
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	300	272	371	371	371
対象数	90	50	60	80	80
単位あたり経費(円)	3,333	5,440	6,183	4,638	4,638
前年度比		1.63	1.14	0.75	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化						
指標名 (単位)	市民健康まつり参加希望度 (人)		指標式と指 標の説明	参加希望者÷定員 市民健康まつりに参加したい人の希望度		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	90.0	50.0	60.0			
目標	80.0	50.0	60.0	80.0	80.0	
目標達成度	1.13	1.00	1.00			
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標						
指標名 (単位)	市民健康まつり参加者満足度		指標式と指 標の説明	満足の人÷参加者数〔アンケート調査の集計結果から満足度を測る。 (満足の人:1、まあまあの人:0.75で集計)〕		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	0.8	0.8	0.7			
目標	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
目標達成度	79.4	84.6	73.2			
11 個別評価						
(1) 妥当性の評価〔A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない〕						
B	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。				
	<input type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。				
	<input type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。				
(2) 有効性の評価〔A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない〕						
B	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。				
	<input type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。				
	<input type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。				
(3) 効率性の評価〔効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い〕						
B	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。				
	<input type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。				
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。				
(4) 民間活力の導入の可能性〔有・無〕						
無	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。				
12 総合評価						
(1) 自動判定結果						
	〔 〕:良好な状態を維持する事業					
	〔 〕:概ね良好な状況である事業					
	〔 〕:見直しを行う必要がある事業					
	〔 〕:抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業					
(2) 担当課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明			
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実				
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持				
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと			
長年続いている事業であるため、身近なコースでは満足が得にくく、バスハイクとしているが、将来的には実施方法等の再検討が必要になる。			市民に、健康への関心を高め、意識化していける市民健康まつりは市の健康づくり運動の一環として有用だが、実施方法等は固定せず弾力的に見直しを図っていくことが望まれる。			
15 二次評価						
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント			
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実				
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				